

2016 ティータイム通信

7

発行/
建築許可(般-27)16806号
(財)住宅保証機構登録店
株式会社 みのりホーム
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-976-0047
[HP] [みのりホーム](#) 検索
[E-mail] minori@minori-group.com

一級建築士事務所 第3021号
日本増改築産業協会 正会員
株式会社 栗田工務店
松山市福音寺町42番地6
Tel 089-993-7555
[HP] [栗田工務店](#) 検索
[E-mail] kurita39@lilac.ocn.ne.jp



無添加住宅 完成見学会

省エネ・耐久性・耐震性という基本性能を高め、採光・通風という機能を満たした優しい住まい。暮らしやすさと居心地のいい空間づくりを是非ご体感ください。

みどころポイント

- 梅雨時期でもサラッと漆喰効果
- 低炭素住宅基準をクリアした省エネ性能
- 愛媛県産100%の柱・梁



※写真はイメージです。

日時 **7/23(土)・24(日)**
10:00~17:00

ところ **松山市祓川1丁目**



事務所移転のお知らせ

このたび、(株)みのり商会・(株)みのりホームは下記に移転し6月28日より営業の運びとなりました。尚、栗田工務店は新店舗を建設し、今秋には移転を予定しております。建設工事期間中はご不便をおかけいたしますが、何卒ご容赦ください。つきましては皆様のご期待にお応えできますよう一層サービスの向上に励む所存でございますので、なにとぞ倍旧のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

移転先 〒790-0921 松山市福音寺町42番地6 (現:栗田工務店事務所)
TEL:089-976-0050(変更ありません) FAX:089-976-0067(変更ありません)



世界でいちばん自然に近い家 無添加住宅 モデルハウス公開中!



これから暑い夏を迎えますね。無添加住宅は夏は涼しく、冬はあたたかい部屋にすることができるので、体調管理もしやすいです。モデルハウスで無添加の優しさを実感してください。無添加住宅の漆喰は、クロスでは表現できない風合いを持たせることができます。自然の風景

にやさしく溶け込む石屋根はメンテナンスの必要がありません。実際にふれていただく事で無添加のぬくもりがわかりやすいです。この機会にぜひ無添加住宅に興味のある方、マイホームをご計画の方、もちろん見学だけの方も是非お越し下さい。お待ちしております。

ご予約していただくと平日のご案内も可能です。
毎週 土・日・祝 10:00~17:00



住宅ローンセミナー in モデルハウス

日時 **7/16(土) 13:00~**
申込多数の場合、おそれいますが次回開催までお待ちいただく場合がございます。

参加費 無料

講師紹介



内海 史年さん

- AFP(日本FP協会認定)
※AFP:アフィリエイトアドバイザー・プランナー
- 相続診断士(相続診断協会)
- パートナーズプラス認定講師

このセミナーを聞けば・・・
■知らないで損する! 住宅ローンのカラクリがわかる
■リスクの少ない住宅ローンの組み方、期間がわかる
■得する住宅ローンの返済方法がわかる

お問い合わせは、
みのりホームまで! **TEL 089-976-0047**

知っ得! 不動産 登記の種類について

土地や建物を建築したり購入したりしたときは、所有権保存登記や移転登記等を行います。この登記をする際にかかる税金が登録免許税です。予算も事前に組む必要があり、登記の種類はいくつかありますので下記の内容をご覧ください。

●表示登記
建物の新築工事が完了して、建物が完成すると、建物の所在地番、構造、床面積などを特定する登記を最初に申請します。この登記を「建物の表示登記」といいます。表示登記に必要な資料を作成する専門家を土地家屋調査士といいます。(新築時に多い登記です)

●所有権保存登記
登記簿の甲区(所有権に関する登記)に初めてなされる所有権の登記で、所有者の住所・氏名の他、新築の日付け等が記載されます。

●所有権移転登記
不動産を売買したときに所有権を売主から買主へ移転しますがこの登記のことを所有権移転登記といいます。

●抵当権設定登記
抵当権とは、例えば住宅ローンの担保として提供された不動産に設定される権利で、目的物(この場合不動産)の所有者や使用者はそのままにしておいて、住宅ローンが返済されない場合に担保不動産から優先して弁済を受ける権利のことです。

やわらぎ便り

トカラ宮殿下のお出ましです！

生後3ヶ月の小ヤギがホームにやってきました。もともとトカラ列島に住むトカラ種というあまり大きくならないヤギです。そこで、名前を「トカラ宮殿下」と命名しました。5月22日に初デビュー、『カワイイ〜』とお年寄りも大喜び！チョットした「殿下」のしぐさにも歓声があがります。毎日のお年寄りの生甲斐を考えて、スタッフも色々知恵をひねっていますが、この「殿下」はそんなお年寄りの生活に色々な感動を与えてくれると思っています。これから各ホームを時々ショートステイしてまわりますが、近くの幼稚園や小学校、障害者施設へもお出かけしようと思っています。それにしても、「殿下」は刺身もステーキも

欲しがらずただ草だけでいいとは…、申し訳ない気がします。



ホームページ <http://www.yawaragi-ehime.com/>

有限会社やわらぎ

社長 寺川 勲雄

現場からの便り

〜3世代で暮らす無添加住宅〜

松山市で建築中のA様邸。現在、大工工事の真っ只中です。A様邸のバルコニーは金属防水仕様です。耐候性が高いため、後々のメンテナンスも軽減できます。ご興味のある方は採用されてみてはいかがでしょうか。



〜祝！上棟〜

正円寺にて建築中のO様邸が無事上棟しました。梅雨時期ですので天候が心配でしたが、朝から気持ちよく晴れ、絶好の上棟日和となりました。見守るO様の「完成が待ち遠しい」とのご期待に応えるように、これから完成に向け、職人さんと力を合わせて喜んでいただける建物を作っていきます。



無添加大好き！
私の住まい

街並みを変えた、自然素材が持つパワー

H様邸

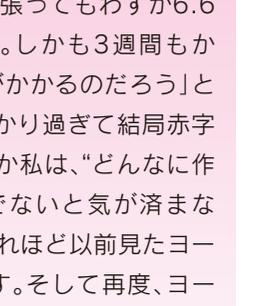
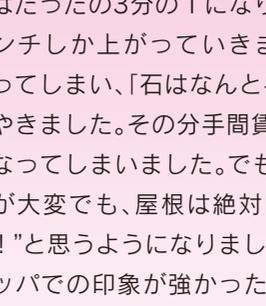
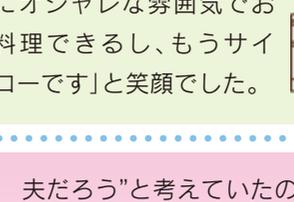
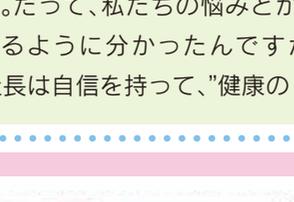
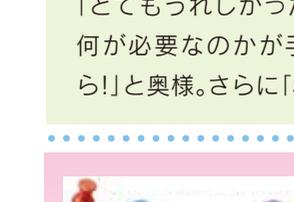
「この家が建って、街並みの雰囲気良くなって嬉しいです」とはH様邸のご近所の方の言葉。実は、H様はご家族のシックハウス症候群やぜんそくなどに悩んでおられました。「家の中の空気がよくないのでは…」と直感的に気付いたご夫妻は、必死で住宅会社を探しました。でも「話は聞いてくれるんですが、提案的がはずれて…」となかなか、思う通りにいきません。それでも根気強く調べ続け、ようやく無添加住宅を見つけたのです。「とてもうれしかったです。だって、私たちの悩みとか、何が重要なかが手に取るようになったんですから！」と奥様。さらに「秋田社長は自信を持って、「健康の

ことを考えたらこうするべきです」と言って下さり、まるで主治医のようでした」と当時の驚きを語られました。そうして完成したH様邸は、一言で言うと「白亜の洋館」。周辺環境のイメージがワンランク上がった程、冒頭のご近所の方の感想がそれを物語っています。お気に入りはダイニングキッチン。アイランドキッチンを中心としたレイアウトに奥様は「家族の症状も改善したし、こんなにオシャレな雰囲気でお料理できるし、もうサイコーです」と笑顔でした。



今月の **栗田工務店** ビフォー・アフター **安心・安全・快適リフォーム!**

Before → After 施工例 東温市 T様邸



当社のチラシを見てご依頼をくださった新規のお客様です。2階の外壁が古くなったので張替えをして欲しいとの事でした。数年前に1階部分は焼杉に張替えをしていたので、全体のバランスを考え2階もピーリング板から焼杉に張替えしました。防水性の事も考え、下地のシートから全て新規で張替えしました。全体的な景観も2階部分が焼杉に変わっただけで、かなり落ち着いたシックな感じに仕上がりました。

●お問合せは

株式会社 **栗田工務店**

☎ 0120-70-1516

担当：仲田



もう一度、家の基本を見つめよう-24 「大切な“屋根”の役割」3

前回、無添加住宅で使う石屋根は、建て替えても捨てずにまた使える！という話をしました。これから、私の体験を話します。今から22年前の話です。私は、海外から粘板岩を輸入して、あるお宅の屋根を葺きました。それまで、石屋根を使ったことのなかった私は、安易に「3分の2以上を重ねれば、大丈

夫だろう」と考えていたのです。1枚あたり30センチ×20センチでしたが、この幅の3分の2を掛けると有効面はたったの3分の1になり、1列張ってもわずか6.6センチしか上がっていきません。しかも3週間もかかってしまい、「石はなんと手間がかかるのだろう」とほやきました。その分手間賃が掛かり過ぎて結局赤字になってしまいました。でもなぜか私は、「どんなに作業が大変でも、屋根は絶対に石でない気が済まない！」と思うようになりました。それほど以前見たヨーロッパでの印象が強かったのです。そして再度、ヨーロッパに行き、石どうしをフックで引っ掛けてあったのを見つけたのです。そこで私は、出来るだけ大きな石でしかも重ねる面が少して済む方法を考えました。結果的にこれが無添加住宅オリジナル屋根の“クールーフ”になっていくのです。来月は、そのきっかけとなった出来事から、お話ししますね。お楽しみに！